

シンポジウム「子育てしやすい兵庫をめざして」

出生率アップに 本気で取り組む

合計特殊出生率 2.01 を達成したフランスにおける最前線の子育て事情を日本・フランス両国で助産師として活躍した専門家がわかりやすく講演。

また、周産期や産後育児支援体制のあり方等について、自治体と連携した取組を進める研究者による先進事例の紹介、子育てに関する様々な立場から意見交換により、子育てしやすい兵庫の将来像を探ります。

1 事例報告 **モタン 丹羽 康子 氏** 元フランスアリエ県母子保健センター 助産師

講師略歴

日本赤十字助産師学校卒業
助産師として日赤医療センターに勤務
結婚のため渡仏
フランス共和国の助産師資格取得
助産師としてフランスの病院・保健センターに勤務
2015 年定年退職

2 基調講演 **福島 富士子 氏** 東邦大学 看護学部教授

講師略歴

助産師として勤務
横浜国立大学博士課程満期退学
医学博士
国立保健医療科学院 特命統括研究官（母子保健危機管理分野）
東邦大学看護学部教授

5月18日(水)

13時30分～16時30分

(受付開始 13時)

会場：兵庫県民会館
11階パルテホール

参加費：無料

主催：兵庫県

■申込方法

参加を希望される方は、以下の欄に記入の上、ファックスいただくか、E-mail に住所、氏名、電話番号を記入し、お申し込みください。

■お問い合わせ・申込先

兵庫県健康福祉部こども局こども政策課こども企画班あて

○電話 078-342-4232

○FAX 078-362-3011

○E-mail kodomoseisaku@pref.hyogo.lg.jp

3 意見交換会

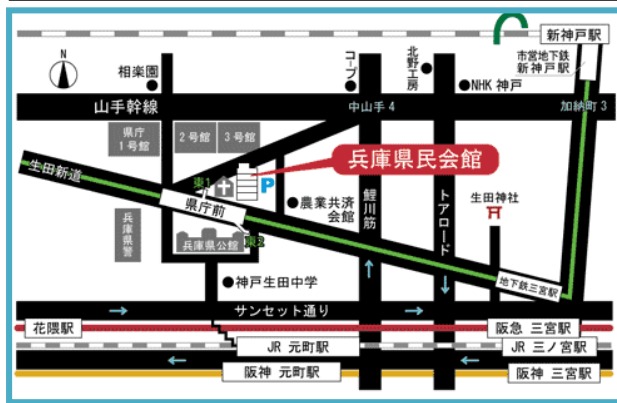
～兵庫県における妊娠期から子育て期までの切れ目ない支援～

- ・モタン丹羽康子氏
- ・福島富士子氏
- ・兵庫県健康増進課長 松下清美

コーディネーター **齋藤 いずみ 氏** 神戸大学大学院 保健学研究科教授

略歴

日本赤十字助産師学校卒業
助産師として日赤医療センターに勤務
筑波大学大学院博士後期課程修了 医学博士
アドバンス助産師に認定(2015年)
研究テーマ：周産期の安全と看護の質保障



お申し込み欄

FAX送信先 078-362-3011 兵庫県こども政策課あて

ご所属	氏名	住所	電話番号